

<研究の名称>

「脳梗塞患者での神経学的診察所見の記載に関する研究」

当院で以下に説明する研究(調査)をすることになりましたのでご案内します。

◆研究(調査)の対象となられる方と方法

2014年9月から2017年6月頃までに当院に脳梗塞の診断で入院されたことのある18歳以上の方が対象です。診療録(カルテ)に記載された医師の神経診察所見を調べて研究(調査)に使わせて頂きます。個人情報(データ収集の時点で匿名化)し厳重な保護を行います。従って研究結果の発表に際して個人が特定されることはありません。

◆研究(調査)の背景と目的

神経内科学は、患者さんの協力のもと医師が詳細な神経学的診察を行うことで進歩してきました。科学の進歩に伴い画像検査で神経内科疾患を診断することも増えてきましたが、今でも詳細な病歴と診察に基づいて多くの神経内科疾患は診断します。今回の研究の目的は医師がどういった神経学的診察を行い診療録に記載しているかを評価することです。

この期間に脳梗塞の診断で入院されたことがある患者様で、もしご自身のデータを研究(調査)に使用されたくない場合は、診療情報を使用致しませんので、下記のお問い合わせ窓口まで、お申し出ください。なお、この研究で新たなご負担はありません。

◆お問い合わせ窓口(平日 13:00-16:00)

国立病院機構 栃木医療センター 内科 駒ヶ嶺 順平 電話：028-622-5241